

1. 実態調査及びヒアリング調査結果による課題の整理

■拘束時間が長時間となる要因

- ・手待ち時間・・・荷主都合による待機時間の発生、運転手の自主的行動(順番取り等)
- ・荷役作業時間・・・手荷役、パレット崩し荷役等が長時間荷役となる

■1日の拘束時間が長時間となっている輸送品目・・・特殊品、農水産品、軽工業品、金属機械工業品

- 〔・手待ち時間が長い輸送品目・・・軽工業品、化学工業品、金属機械工業品〕
- 〔・荷役時間が長い輸送品目・・・鉱産品、農水産品、特殊品〕

■その他の課題

付帯作業・・・運送契約外による検品(バーコード機操作等)、フォークリフトの操作、保管場所への横持ち運搬等

2. 対象集団の選定

- ◆ 発 荷 主 A 社
- ◆ 元請運送事業者 B 社
- ◆ 下請運送事業者 C 社
- ◆ 着 荷 主 D 社
- ◆ 輸 送 品 目 軽工業品

上記1. で整理した課題のほか、改善に意欲のある事業者、解決の途上にある事業者、課題解決について悩んでいる事業者等から総合的に事務局において対象集団の選定作業をすすめる。

トラック輸送状況の実態調査結果(山形県版)

①調査の目的

目次(インデックス)

本調査は、トラック輸送における労働時間の内訳、手待ち時間の詳細、荷役の契約の有無など、長時間労働の実態及び原因を明らかにし、今後の取引慣行の改善など、労働時間短縮のための対策検討に資することを目的とし、厚生労働省、国土交通省が共同して実施した。

②集計対象件数（有効回答数）

- ・運送事業者 20 社
- ・上記事業者に所属するドライバー計 86 名

③調査内容

◎トラックドライバー調査

ドライバーに下記の各業務に掛かった時間等を記入して頂き、1日の労働時間、業務内容について把握した。調査期間は、平成27年9月14日(月)～20日(日)の7日間。

- ①始業時刻、日常点検、乗務前点呼
- ②発荷主側での手待ち(対象荷主名、手待ちの内容)
- ③発荷主側での荷役(その作業の対象荷主名、荷役の内容及び方法(手荷役、フォーク等)、荷役に対する書面化及び料金收受の有無)
- ④運転時間(一般道路、高速道路(高速料金の支払いの有無)の別)
- ⑤着荷主側での手待ち(対象荷主名、手待ちの内容)
- ⑥着荷主側での荷役(その作業の対象荷主名、荷役の内容及び方法(手荷役、フォーク等)、荷役に対する書面化及び料金收受の有無)
- ⑦終業後の作業、乗務後点呼、終業時刻 等

◎事業者調査

事業者に各設問に回答して頂き、トラック事業者の属性(保有車両数、ドライバー数、荷主企業との状況等)や、平成27年7月分の運行実態等について把握した。

④調査に関する留意点

- ・本調査は都道府県ごとに対象数が異なり、ここに示す結果はその集計結果であるため、全国の平均値を表すものではない。

- ・輸送品類別にみたドライバーの1運行の拘束時間は、16時間超の割合は、軽工業品が14.1%と最も多く、次いで農水産品が12.5%、特殊品が9.4%、金属機械工業品が2.9%の順となっている。
- ・休息期間8時間未満の運行は、軽工業品が22.2%と最も多く、次いで鉱産品が20.0%、特殊品が19.4%、金属機械工業品が12.0%の順となっている。

ドライバーの拘束時間等の状況(輸送品類別)

(482運行)		全体	農水産品	林産品	鉱産品	金属機械工業品	化学工業品	軽工業品	雑工業品	排出物	特殊品
1運行の拘束時間	13時間以内	74.3%	68.8%	-	100.0%	82.4%	87.5%	69.0%	100.0%	100.0%	68.2%
	13時間超15時間以内	11.8%	12.5%	-	0.0%	11.8%	12.5%	11.3%	0.0%	0.0%	12.9%
	15時間超16時間以内	6.0%	6.3%	-	0.0%	2.9%	0.0%	5.6%	0.0%	0.0%	9.4%
	16時間超	7.9%	12.5%	-	0.0%	2.9%	0.0%	14.1%	0.0%	0.0%	9.4%
	全体	100.0%	100.0%	-	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

	サンプル数	全体	農水産品	林産品	鉱産品	金属機械工業品	化学工業品	軽工業品	雑工業品	排出物	特殊品
拘束時間15時間超16時間以内が7日間で3回以上	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
休息期間8時間未満	396期間	12.9%	6.9%	-	20.0%	12.0%	0.0%	22.2%	0.0%	0.0%	19.4%
連続運転時間4時間超の運行	482運行	5.2%	12.5%	-	0.0%	0.0%	17.5%	4.2%	0.0%	0.0%	7.1%
7日間のうち、休日がなかったドライバーの割合	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

※単一品目を輸送する運行を対象に、品類単位に分類した上で集計(「全体」には、輸送品目不明のほか複数品目を輸送する運行を含む)。

※「休息期間8時間未満」は、各運行後の休息期間を輸送品類別に集計したもの(調査期間中の最終運行後を除く)。

※「拘束時間15時間超16時間以内が7日間で3回以上」「7日間のうち、休日がなかったドライバーの割合」は、ドライバー単位の集計項目であるため、集計対象外とする。

品類・品目対応表

品類	対応品目
農水産品	米・麦・穀物 生鮮食品
林産品	原木・材木等の林産品
鉱産品	鉱石・砂利・砂・石材等の鉱産品
金属機械工業品	鉄鋼厚板・金属薄板・地金等金属素材 鋼材・建材などの建築・建設用金属製品 金属部品・金属加工品（半製品） 機械ユニット・半製品 精密機械・生産用機械・業務用機械 家電・民生用機械 完成自動車・オートバイ
化学工業品	セメント・コンクリート・コンクリート製品 ガソリン・軽油など石油石炭製品 合成樹脂・塗料など化学性原料 医薬品 その他の化学製品
軽工業品	加工食品 飲料・酒 紙・パルプ 糸・反物などの繊維素材 衣服・布団などの繊維製品
雑工業品	壁紙・タイルなど住宅用資材 日用品 書籍・印刷物 プラスチック性部品・加工品、ゴム性部品・加工品
排出物	再生資源・スクラップ 廃棄物
特殊品	宅配便・特積み貨物 空容器・返送資材 その他

地域・都道府県対応表

地域	対応都道府県
北海道	北海道
東北	青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島
関東	茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、山梨
北陸信越	新潟、長野、富山、石川
中部	福井、岐阜、静岡、愛知、三重
近畿	滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山
中国	鳥取、島根、岡山、広島、山口
四国	徳島、香川、愛媛、高知
九州	福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島
沖縄	沖縄

